

大町市の景観に関するアンケートの実施について

(1) 実施目的

本アンケートは、『大町市景観計画（仮称）』の策定に際し、広く市民の皆さんから、大町市の景観に対する認識や思い、今後の景観づくりの取組に関する意向や実態等をうかがい、本市の景観の魅力や課題を把握するとともに、計画の方向性や方針検討の参考にすることを目的として実施します。

(2) 調査対象

調査はサンプリング方式とし、大町市の住民基本台帳より無作為^{※1}に抽出した 16 歳以上の市民 2,000 人^{※2}を対象とします。

※1 性別や年齢、居住地区などを考慮して抽出する層化無作為抽出法による

※2 過去に大町市で行われたアンケートの調査実績から回答率を約 40%と想定したときに、統計学的に一定の妥当性を有するものとして結果を読みとるうえで必要なサンプル数 $(2,000 \times 0.4 = 800 > 585^{\text{※3}})$ を得られるものとして設定。

※3 信頼水準：95%、標本誤差：±4%

(3) 調査方法

- ・上記の調査対象者に、郵送にて、依頼文と一体の自己記入式の調査票（A4 判 8 ページ、A3 判 2 つ折・中綴じ）を配布する。
- ・回答は以下 2 方式のいずれかを選択できるものとする。

＜方式 1＞手書きによる回答

調査票に直接記入し、同封の返信用封筒（料金受取人払）で返送していただく方式

＜方式 2＞インターネットによる回答

パソコンやスマートフォンなど各位の端末から依頼状に記載の URL にアクセスまたは QR コードを読み取って開く回答画面から、オンラインで回答いただく方式

(4) 実施期間

- ・調査票の原稿入稿：2月20日（火）
→印刷・発送準備
- ・発送予定日：3月5日（火） ※対象者のお手元には3月8日（金）頃には到着見込み
- ・締切予定日（回答期限）：3月22日（金）
※実質回答期間：2週間程度（うち土日祝日は計5日間）

(5) 調査内容

本アンケートの調査内容は、第1回委員会及び委員会後の聴取意見、さらにはワークショップでいただいた意見・提案等をふまえて検討しました。依頼文を兼ねた調査票（設問及び選択）の案は、別途、**資料 3-2**をご覧ください。調査項目は次ページに示すとおりです。

■あなた自身のことについて（基本属性）

- 問1 年齢（選択式）
- 問2 居住地区（選択式、記述式）
- 問3 居住歴（選択式）
- 問4 居住年数（選択式）

■あなたの身近な暮らしの場*の景観について ※ご自身のお住まいの周辺やお住まいの地区

- 問5 身近な暮らしの場の景観に対する関心（選択式）
- 問6 身近な暮らしの場の景観に対する魅力や価値（選択式）
- 問7 身近な暮らしの場の次代に残したい景観（記述式）
- 問8 身近な暮らしの場の景観の変化（選択式、記述式）

■大町市内全域の景観について

- 問9 暮らしの場以外の大町市内の景観に対する関心（選択式）
- 問10 暮らしの場以外の大町市内の景観に対する魅力や価値（選択式）
- 問11 暮らしの場以外の大町市内の景観の変化（選択式、記述式）
- 問12 市内全域でお気に入りのビュースポット（選択式、記述式）
- 問13 市内全域で景観資源として大切にしたいもの（選択式、記述式）
- 問14 住民懇談会の認知（選択式）
- 問15 魅力に対する共感度（選択式）
- 問16 「景観」、「よい景観」とは（記述式）
- 問17 課題に対する気になる程度（選択式）
- 問18 課題の特定の場所や地域（記述式）

■景観施策の方向性や市の施策について

- 問19 施策や取組の必要性（選択式）
- 問20 ルールを厳しくした方がよい項目（選択式）
- 問21 ルールを厳しくした方がよい行為や項目（記述式）
- 問22 景観育成重点地区の設定場所（選択式、記述式）

■住民による景観づくりの取組について

- 問23 土地や建物が景観であることの意識（選択式、記述式）
- 問24 あなたが実践している取組（選択式）
- 問25 取組継続上の課題（選択式、記述式）
- 問26 景観をよくすることで期待する効果（選択式）
- 問27 ご意見・自由回答（記述式）

全体的には、身近な暮らしの場にフォーカスを当てつつ、市全域の景観や景観の捉え方についても深掘りし、かつ景観計画の検討に有用な結果を得ることを意識して作成しています。